

職務経歴書

2025年4月1日
氏名：神田 崇彰

▪ 職務要約

複数の企業でのインターンを経て、現在は開発エンジニア(フロントエンド・バックエンド)としてシステム開発に従事しています。インターンでは求人サイトのフロントエンドリプレイス業務を行いました。主に開発(技術選定、開発環境の整備、設計、開発)を担当。その過程で月額10万円のコストがかかっていた外部ベンダー提供のチャットボットを独自開発したことで、固定費削減を実現。開発環境の標準化を目的としてDockerを導入したことにより、チームメンバー全員がスムーズに開発に参加できる環境を整備しました。

現在は株式会社メタップスホールディングスにて、AWSコスト管理ツール「srest」の開発・運用(フロントエンド・バックエンド中心)に従事。コスト一覧ページの表示速度を30秒 → 2秒に短縮するパフォーマンス改善や、新機能のバックエンド・フロントエンドの開発などを行いました。

▪ 言語経験・スキル

TypeScript・・・2年 (内1年のインターン)
Ruby・・・1年
React(Next.js)・・・1年 (インターン)
Vue.js・・・1年

▪ 職務経歴

2024年4月 ～ 現在 株式会社メタップスホールディングス
事業内容:AWSコスト管理ツール他 資本金:1億(2024年12月末時点) 従業員数:73人 上場:非上場

期間	2024年 9月 ～ 現在
プロジェクト	AWSコスト管理ツール「srest」
職種	開発エンジニア(フロントエンド・バックエンド)
役割	メンバー
チーム規模	3人
仕事内容	▼ 概要 ・バックエンド・フロントエンドの修正・新規開発やパフォーマンス改善を行いました。 ▼ 作業内容

	<ul style="list-style-type: none">・AWSコスト集計処理のパフォーマンス改善を実施し、表示速度を30秒 → 2秒に短縮 ※ 詳細1・AWSのコスト情報をユーザー定義のルールに従って按分する機能を実装 ※ 詳細2・AWSのコスト異常を検知し表示する機能を実装 <p>▼ 詳細</p> <p>・詳細1</p> <p>サーバー側での金額集計処理がパフォーマンス低下の主因と判明していたため、サーバー負荷を最小化する方針のもと、OpenSearchのデータ構造を刷新し、同システムの集計機能を直接活用する方式へ移行しました。この改善により、処理時間を30秒超から2秒へと劇的に短縮することに成功しました。さらに、OpenSearchのクエリ構築に特化した共通クラスを新たに定義することで、今後のクエリ構築プロセスの標準化も実現しています。</p> <p>・詳細2</p> <p>開発過程において、同一データに対するAPI設計に一貫性がなく、複数登録・単数登録・編集時でレスポンス形式が異なることを発見しました。この問題に対し、自主的にチームミーティングを招集し、現状の説明と改善案を提示しました。その結果、統一的なAPIレスポンス形式を決定し、フロントエンドとバックエンドのAPI連携における複雑なロジック実装を未然に防ぎ、プロジェクトを効率的かつスムーズに完遂することができました。</p>
技術スタック	TypeScript (Vue), Storybook, Ruby, RSpec, AWS Lambda, AWS OpenSearch, Git, GitHub, Docker, Datadog, Sentry

期間	2024年 4月 ~ 2024年 5月
プロジェクト	名刺管理ツール開発
職種	開発エンジニア(フロントエンド・バックエンド)
役割	メンバー
チーム規模	4人
仕事内容	<p>▼ 概要</p> <p>コスト削減施策の一環として、会社が従来導入していた外部ベンダーの名刺管理 SaaSサービスの契約が終了となった。これに伴い、社内業務継続のための名刺管理ツールの必要性が生じたため、既存の社内システムに新たに名刺管理機能を独自開発・実装するプロジェクトが立ち上がった。</p> <p>▼ 作業内容</p> <ul style="list-style-type: none">・社内用の名刺管理機能を既存システムに追加するため、今までの運用方法を従業員にヒアリング

	<ul style="list-style-type: none">・ヒアリングした内容をもとに要件定義を行い、ユーザーストーリー図の作成・ER図作成・API設計を行い、社内向けにプレゼンを実施・バックエンドAPIの実装、フロントエンドの実装 (新規作成、更新処理を担当) <p>▼ 詳細</p> <p>開発期間が1ヶ月しかなかったため、特定のユーザーの要望に紐づくのではなく、大多数のユーザーが求める機能に限定して要件に織り込むようにした。その結果、多くのユーザーの要求に応えるシステムが完成した。</p>
技術スタック	TypeScript, Vue.js, Ruby, Ruby on Rails, Git, GitHub, Postman, Miro

2023年2月 ～ 2024年3月 Simple株式会社
事業内容: 保育士向け転職支援サービス
資本金: 5000万円
従業員数: 53人 上場: 非上場

期間	2023年 2月 ～ 2024年 3月
プロジェクト	保育士向け求人サイトのフロントエンドリプレイス
職種	フロントエンドエンジニア(インターン) ※ 週4
役割	メンバー
チーム規模	7人
仕事内容	<p>▼ 概要</p> <p>モノレポ構成で開発された既存の保育士向け求人サイトのフロントエンドを、技術選定から関わりNext.jsでリプレイス</p> <p>▼ 作業内容</p> <ul style="list-style-type: none">・リプレイスの技術選定において、フロントエンド開発に精通したエンジニアがいなかったため、React, Next.js のどちらを採用するかを調査を実施し、(SSR)のメリットを活用するため、Next.jsを採用することを決定しました。・プロジェクトの基盤構築を行うとともに、開発環境の標準化を目的としてDockerを導入。チームメンバー全員がスムーズに開発に参加できる環境を整備しました。・Next.jsのApp Routerを採用することを自身で決め、コロケーション原則に基づいた設計を構築しました。これを組織内に共有・浸透させることで、フロントエンド開発において主導的役割を果たしました。・月額10万円の経費が発生していた外部ベンダー提供のチャットボットシステムを刷新するため、自社専用チャットボットシステムを独自に構築しました。これにより、月額10万円の固定費削減を実現し、コスト効率の向上に貢献しました。

技術スタック	TypeScript, Next.js, PHP, Laravel, MySQL, Git, GitHub, Docker
--------	---

▪ 自己PR

私の強みは行動力です。

多い時には40人ほどが参加するLT会を毎月会社が主催していますが、登壇してくれる社員を探すのに苦労していました。そこで話す内容も決める前から、登壇したいと相談し実際に登壇することができました。これ以降、同期も続いて登壇をすることとなり、登壇者探しに貢献できました。

それ以外にも業務外でのQiita執筆や、外部のLT会に登壇するなどしています。臆せず積極的に挑戦を続けることでより成長できると考えています。今後も続けていくつもりです。

以上です。

▪ URL

GitHub: <https://github.com/kandalog>

Qiita: <https://qiita.com/kandalog>

SpeakerDeck: <https://speakerdeck.com/kandalog>

Wantedly: <https://www.wantedly.com/id/kandalog>